

# 医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院

## 病院&部署名（研修プログラム名）・指導医名

札幌徳洲会病院 プライマリセンター

■日本プライマリ・ケア連合学会認定 | 総合診療医・家庭医養成プログラム

■日本専門医機構認定 | 総合診療科専門研修プログラム

中川 麗（副院長／プライマリセンター長）、齋藤丈太（整形外科外傷センター部長）、  
上田泰久（整形外科外傷センター部長）、名和正行（産婦人科医長）、  
山田達也（プライマリセンター医師）、西條正二（プライマリセンター医師）、  
今村 恵（プライマリセンター医師）、宋 明哲（プライマリセンター医師）、  
丸山 遥（プライマリセンター医師）、國本尚彦（プライマリセンター医師）、  
田辺 康、大城和恵、若井俊明、師井邦竹

## 住所・連絡先

〒004-0041

北海道札幌市厚別区大谷地東1丁目1番1号 研修医コーディネーター室

TEL : 011-890-1110（代表）

FAX : 011-896-2202

URL : <http://www2.satutoku.jp/>

E-mail : [dr-edu-satutoku@tokushukai.jp](mailto:dr-edu-satutoku@tokushukai.jp)



## 診療科名

プライマリセンター【救急総合診療科】

## 研修プログラムの目標としている医師像

救急・総合診療医として、全人的・全身的に診療する能力を身につけるとともに、地域に貢献できる人格形成と、世界を意識し、どのような環境下でも活躍の場を見出す医師の育成を目指すこと

## スタッフ人数

14人（男性：10人、女性：4人）

## 後期研修医人数

2人（男性：2人、女性：0人）

## 当直

救急センターにおける内科系の日直及び当直：約月4～5回  
（当直明けは午後からの帰宅可）

## 診療科独自の病床数

52床（病床数は変動する） 【参考】病院病床数：301床

## 研修終了後の主な進路

札幌徳洲会病院、おおあさクリニック、国境なき医師団、海外留学 など

## 勉強会やカンファレンスの開催曜日・時間とその概要

	月	火	水	木	金	土
8:00	プライマリ科カンファレンス	プライマリ科カンファレンス	プライマリ科カンファレンス	プライマリ科カンファレンス	プライマリ科カンファレンス	プライマリ科カンファレンス
8:30						
9:00	①② 病棟 救急 外来 研修	①② 病棟 救急 外来 研修	①② 病棟 救急 外来 研修	①② 病棟 救急 外来 研修	①② 病棟 救急 外来 研修	①② 病棟 救急 外来 研修
12:00						その他の週間・年間予定 (院内) ○ICUカンファレンス ○病棟カンファレンス ○感染症カンファレンス ○臨床病理症例検討会
13:00						(院外) ○北海道IDATENクリニカル カンファレンス ○北海道GIMカンファレンス ○M&Mカンファレンス
病棟研修、救急外来研修の基本的な優先順は週間予定表の通りであるが、疾患や症例等を 考慮し、様々なケースが想定されるため、指導医と連携をとって研修を行うこと。						
17:00	当 ま ま 自 直 た 習 は	当 ま ま 自 直 た 習 は	当 ま ま 自 直 た 習 は	輪 読 会	当 直	救 急 症 例 検 討 会 及 び 抄 読 会
18:00				当 ま ま 自 直 た 習 は		
20:00	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	

### ○救急症例検討会（毎日）

日常診療の疑問点について、系統だったレクチャーと症例検討会を実施する。英語でのディスカッションも取り入れ、国際的活動にも積極的に参加できる基本的な語学力を身に付ける。世界的な疾患アプローチ、検査、治療手段の動向を知り、日々の診療を振り返る機会とする。

### ○輪読会（毎週木曜日）

身体診察と集中治療、救急医療に関する医学書籍を3ヶ月毎に通読する。

### ○抄読会（毎週金曜日）

American family physical と New England journal 等を中心に実施する。

### ○ICUカンファレンス（毎日）

他職種を交えてのカンファレンスで、治療方針・転棟等を決定する。

### ○病棟カンファレンス（毎週1回）

他職種を交えてのカンファレンスで、治療方針・退院等を決定する。

### ○感染症カンファレンス（毎月第2月曜日）

感染症について、系統だったレクチャーを院内で実施する。

### ○北海道IDATENクリニカルカンファレンス（年3回）

日本感染症教育研究会が主催する感染症カンファレンスに参加する。

### ○北海道GIMカンファレンス（年3回）

北海道の総合診療に携わる医師のカンファレンスであり、北海道における総合診療の役割を知り、他施設との連携と研修医間の情報交換のため、症例呈示を含めて参加する。

### ○札幌救急カンファレンス（年4回）

札幌市で三次救急診療を担う施設が合同で行うカンファレンスであり、札幌市において当科が担うべき内科救急疾患について、症例呈示を含めて参加し、基本的な診療能力を身に付ける。

#### ○北広島市救急隊合同勉強会（年4回）

北広島市の救急隊が主催する勉強会であり、救急要請の現場での状況、引き継ぎ、その後の経過についての情報交換のため、症例呈示を含めて参加する。

#### ○M&Mカンファレンス（年6回）

Webを活用した他施設のアテンディングで、問題症例や診断困難症例を中心にカンファレンスを実施する。

#### ○臨床病理症例検討会（年6回）

北海道大学大学院医学研究院病理学講座腫瘍病理学教室と札幌東徳洲会病院と共同開催する。なお、北海道医師会認定生涯教育講座として開催する。

## 具体的な研修内容紹介

当院のプライマリ科は平成20年に開設し、平成28年4月にプライマリセンターに改称し、現在は、総合内科専門医や整形外科専門医、救急科専門医が中心となり、研修医や専攻医（後期研修医）とともに診療を行っている。対象疾患は、内科全般から各科の多岐にわたるcommon diseaseが中心であるが、中に、稀少疾患や重症例も含まれる。診療に際しては、広く院内他科と連携をとっている。当センターは、総合診療科としての外来は開設しておらず、当院内科および各科外来からの入院適応患者、他院からの紹介患者、そして、当院救急外来からの入院患者の病棟診療にあたっている。

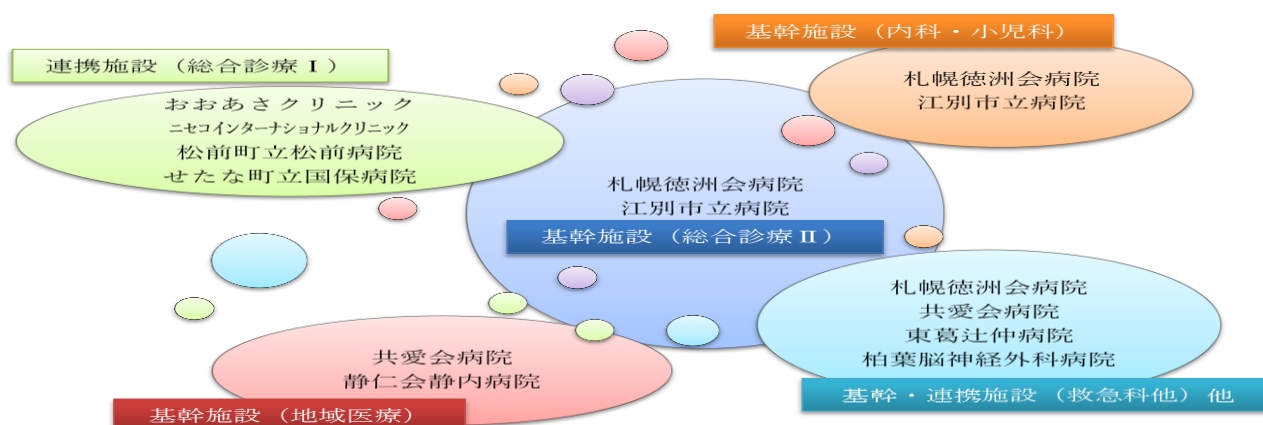
当センター研修では、病棟研修と平行して、日中および夜間の救急外来研修をおこなう。このプログラムの特筆すべき点は、救急外来に搬送された患者の入院診療を当センターで引き続きシームレスに行うことにより、研修医や専攻医（後期研修医）が救急搬送された患者の初期診療から退院までの入院診療、更には、その後の外来フォローまでを自らの手で行える、自分の目で見届けられる、という点である。

本研修で研修医や専攻医（後期研修医）は、初期診療を救急医学的観点から、その後の入院診療は総合診療的観点から行い、基本的診断能力、手技や治療を行う能力を身につける。入院中に循環器内科や消化器内科などの領域の専門治療が必要となった際には、当院各科と連携しそれを行い、その過程に立ち会う。退院に際しては、患者の疾患特性・生活背景なども考慮し、必要であれば、入院主治医、外来主治医、在宅診療医、各コメディカルとカンファレンスを実施し、スムーズに外来診療に移行できるよう配慮する。退院後も、当院通院中は極力外来診療に参加して、その後の経過観察について経験を積み、かかりつけ医に戻ったあとの見学などを通じて、亜急性期から慢性期への移行について理解を深める。残念ながら、死亡退院となった症例に関しては病理解剖・CPCを通じて疾患理解を深めるとともに、家族への剖検の結果説明なども責任を持って行う。このように研修医や専攻医（後期研修医）は、診断能力や診療技術を身につけるだけでなく、患者・その家族の信頼関係の構築、他職種との連携、日本の医療制度を理解した上での社会資源の活用などがスムーズに行えるようになる。

私たちは、本研修の結果、研修医や専攻医（後期研修医）が「疾患を診る」とともに「ひとを診る」ことができるようになること、そして、医師としての自覚と責任感をもつようになることが、当センター研修プログラムの目標地点であると考えている。

# その他自由記載

## 【専門研修 | 連携施設群】



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	施設名	札幌徳洲会病院 江別市立病院						札幌徳洲会病院 共愛会病院			共愛会病院 静仁会静内病院		
	領域	総診Ⅱ						救急			その他 (地域医療)		
2年目	施設名	おおあさクリニック ニセコインターナショナルクリニック 松前町立松前病院 せたな町立国保病院						札幌徳洲会病院			札幌徳洲会病院 ニセコインターナショナルクリニック 共愛会病院 静仁会静内病院 東葛辻仲病院 柏葉脳神経外科病院		
	領域	総診Ⅰ						小児科			その他 (選択診療科)		
3年目	施設名	札幌徳洲会病院											
	領域	内科/総診Ⅱ											

【招聘カンファレンス】

# Pan-Pacific Emergency Medicine Conference

August 4 & 5 2018



**Speakers include:**  
Cameron Crandall (Univ. New Mexico)  
Tatsuya Norii (Univ. New Mexico)  
Tiffany Fong (Johns Hopkins)  
Harry Heverling (Johns Hopkins)  
Radosveta Wells (Texas Tech El Paso)  
& Many More.

【学術活動】

